

# 歳入 40億6282万 4 千円

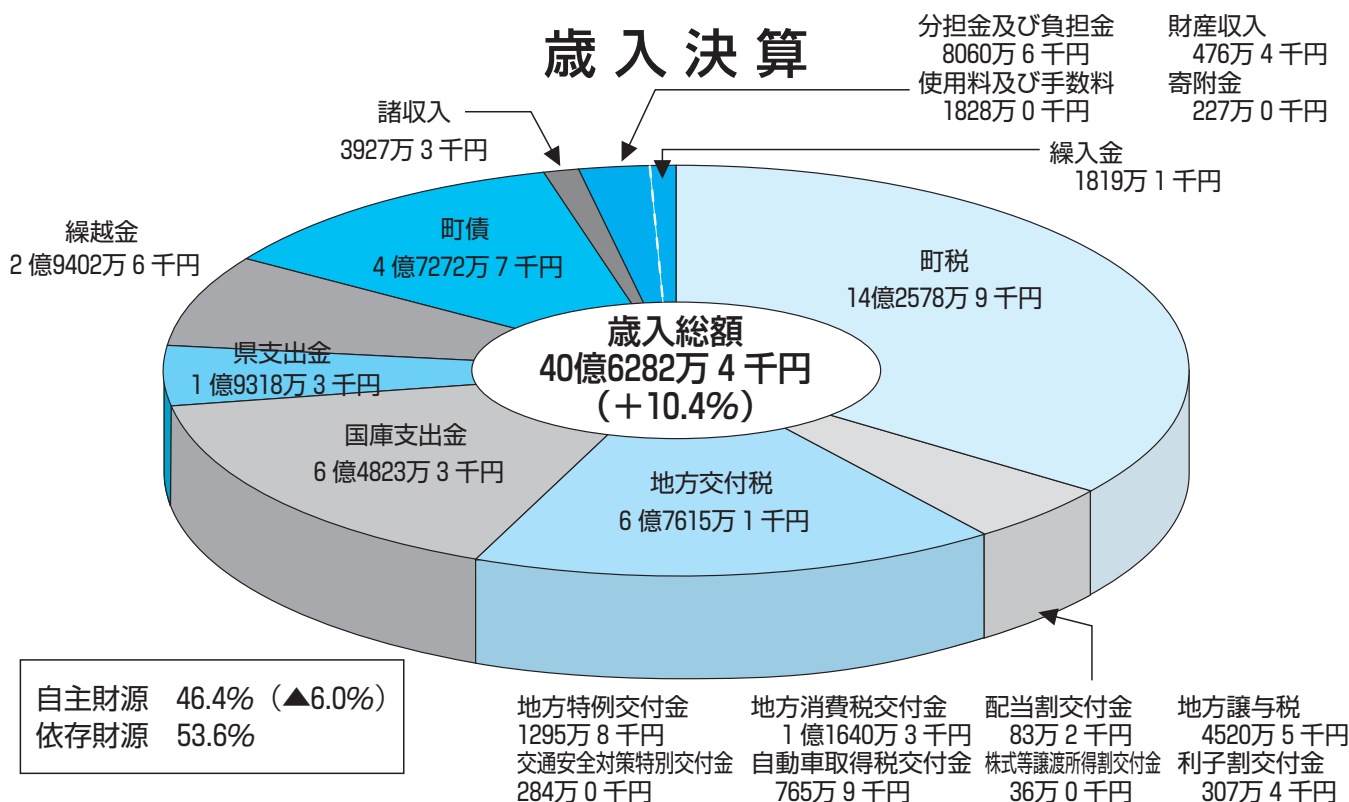
(前年比 + 10.04%)

# 歳出 38億1109万 9 千円

(前年比 + 12.15%)

平成22年度  
一般会計の  
決算  
です

## 歳入決算



## 概況

嘉島町の平成22年度一般会計の決算額は表記のように歳入が10.04%増、歳出が12.15%増と前年度に比較して歳入が3億7千万円、歳出が4億1千万円程度の増となっておりますが、地方交付税等の依存財源の増加が大きく、自主財源の比率は46.4%（前年は52.4%）と昨年に引き続き前年比で減少しました。政情の変化によって地方自治体の財源状況は一層きびしさを増していくことが予想されるため、堅実な財政運営を行うことが重要でしょう。

## 歳入

主な歳入項目ごとの決算額をみますと、町税は町民税等の減により1億655万2千円（1.1%）の減、地方交付税は普通交付税の増により1億1672万8千円（20.9%）の増となりました。

また町債は学校教育施設等整備事業債等の増により、2億3238万2千円（96.7%）の増となりました。毎年継続的且つ安定的に収入されるものを経常的収入といい、歳入構造の安定性を表す指標で行政水準の持続的向上を確保していくためには、この経常的収入の安定が肝要ですが、22年度の経常的収入は26億5039万3千円で、前年度に比べ1億8668万円、7.6%の増となりました。

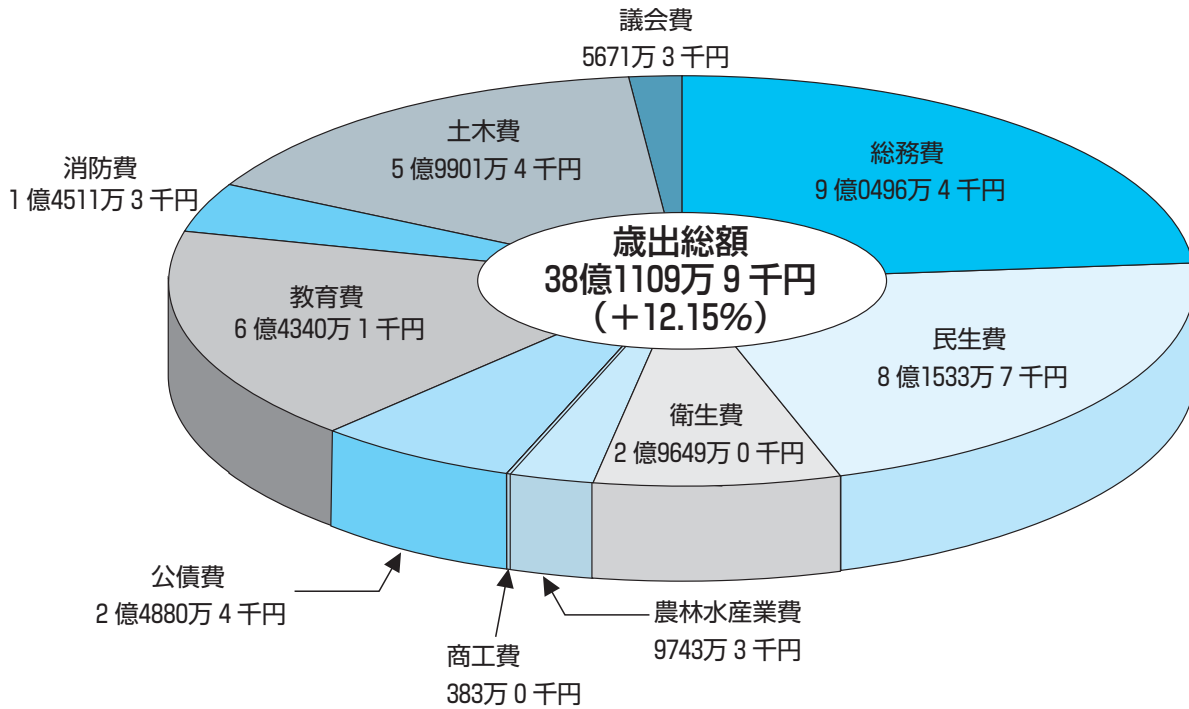
また、町税、地方譲与税、地方交付税等を一般財源といいますが、その大部分が用途について特定されていないために、歳入総額に占める割合が大きい程、地方自治体の自主性が生かされることとなります。この一般財源は地方交付税1億1672万8千円の増が大きく、前年度に比べて1億1440万6千円、4.0%増となりました。その構成比は72.5%で前年度76.7%を下回りました。

自主財源の総額は18億8319万9千円で前年度に比べ2.7%、5211万2千円減となり収入総額に対する構成比は前年度を下回りました。

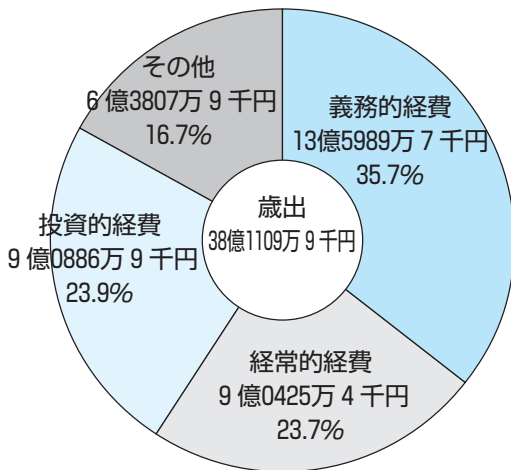


平成22年度嘉島町特別会計			(前年比)
国民健康保険 特別会計	歳入	10億7720万7千円	107.14%
	歳出	9億9327万4千円	107.95%
住宅新築資金等貸付 特別会計	歳入	888万7千円	90.90%
	歳出	767万7千円	307.94%
老人保健特別会計	歳入	568万2千円	40.48%
	歳出	568万2千円	62.15%
介護保険特別会計	歳入	5億4711万9千円	101.20%
	歳出	4億9762万3千円	100.69%
公共下水道事業 特別会計	歳入	6億1815万9千円	88.14%
	歳出	5億4554万6千円	88.38%
後期高齢者医療 特別会計	歳入	9320万8千円	94.49%
	歳出	9055万6千円	94.81%

## 歳出決算



### 経費別分類



## 歳出

平成22年度の経費を性質別に分類しますと義務的経費（人件費、扶助費、公債費等）35.7%、投資的経費（普通建設事業費、災害復旧費等）23.9%、その他の経費16.7%となりました。これをさらに見ますと、普通建設事業費23.8%、人件費16.0%、補助費13.2%が大きな比重を占めています。

主なものでいくつか挙げてみますと、保育所運営委託事業2億2404万8千円、児童手当、子ども手当扶助事業1億6080万7千円、障害者自立支援事業4848万3千円、乳幼児・児童医療費助成事業3452万9千円、運動公園整備事業6418万6千円、東西小学校耐震補強・増築事業3億5926万2千円等々が挙げられます。

## これからの財政事情

わが町の経済は、企業誘致等によって比較的順調に推移していますが、地方の財政事情はきびしい状況が継続するものと思われまます。

しかも歴然とした少子高齢化社会の急速な進展や住環境の整備、産業育成等課題の多様さに比して財源は限られています。

町民の皆様の御理解と御協力をお願い致します。（財政係）